

取扱説明書

* Sherbet & Salad maker

シャーベット&サラダメーカー

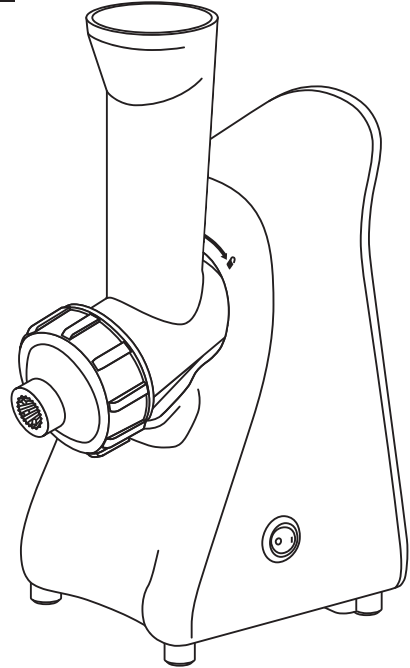
HR-SS220

このたびは本品を
お買い上げいただきまして、
誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。



20140001


目次


■安全にご使用いただく為に	2 ~ 5	■サラダメーカー用カッターの選び方	12
■各部の名称と付属品	6 ~ 7	■サラダメーカーの組み立てかた	13 ~ 14
■シャーベットメーカーの組み立てかた	8	■サラダメーカーの使い方	15
■シャーベットメーカーのご使用方法(準備)	9	■サラダメーカーのお手入れ方法	16
■参考レシピ	9	■故障かなと思ったら	17
■シャーベットメーカーの使い方	10	■仕様	17
■シャーベットメーカーのお手入れ方法	11	■保証とアフターサービス	18

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 **警告** 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。


 **注意** 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。


*1: 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。


*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


図記号の説明


 **禁止** 〇は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 **指示** ●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 **注意** △は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


警告


 **発煙や変なにおいがするとき**は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く


 プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店又は弊社に修理をご依頼ください。

 **電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く**


 プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。


 **電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む**


 確実に差し込む
交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

 **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

 ぬれ手禁止
感電の原因となります。

 **分解・修理・改造はしない**


 分解禁止
感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。


 **雷が鳴り出したら、電源コードに触れない**


 禁止
感電の原因となります。


安全にご使用いただく為に

警告


 **落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く**


 プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。


 **電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る**

 つぎのことを守る
・傷つけない
・延長するなど加工しない
・加熱しない・引っ張らない
・重い物を載せない・はさんだりしない
・無理に曲げない・ねじらない
・束ねたりしない


守らないと、火災・感電の原因となります。


 **内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く**


 プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

 **電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる**

 ほこりをとる
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。


 **雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気が多い場所に置いたり使用したりしない**

 水ぬれ禁止
火災・感電の原因となります。
海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

 **本体を水につけたり、ぬらさない**

 水ぬれ禁止
火災・感電の原因となります。

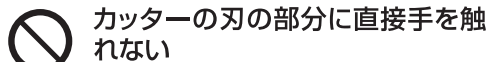
 **次のような場所では使わない**

 禁止
・風呂場など、水がかかったり、湿気が多い場所
・雨、きりなどが直接入り込むような場所
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
・直射日光の当たる場所
・ほこり、油煙の多い場所
・振動の強い場所
・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

火災・感電の原因となります。

安全にご使用いただく為に

⚠ 警告



禁止 けがをする恐れがあります。



禁止 子どもだけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わない。子どもや幼児の手の届く場所には保管しない

けがをする恐れがあります。



禁止 本体の穴や隙間に指など入れない

けがをする恐れがあります。



電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



使用後は、電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



調理時にその場を離れる時は電源プラグをコンセントから抜く

他の人がさわり、けがをする恐れがあります。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

安全にご使用いただく為に

⚠ 注意



禁止 変形や破損など、異常がある時は使わない

感電の恐れがあります。



禁止 空回ししない

本製品が破損する恐れがあります。



禁止 調理以外の目的で使わない

本製品が破損する恐れがあります。



禁止 業務用として使用しない

故障の恐れがあります。



禁止 1分以上の連続運転のご使用はしない

過熱を防ぐために1分以上時間を空けてからご使用ください。



禁止 調理材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態を使わない

本製品が破損する恐れがあります。



禁止 ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない

本製品に傷がつく恐れがあります。



禁止 不安定な場所では使用しない

落下してけがをする恐れがあります。



禁止 投入口に材料を入れる時は必ず本体付属の押し込み棒・プッシャーをご使用ください

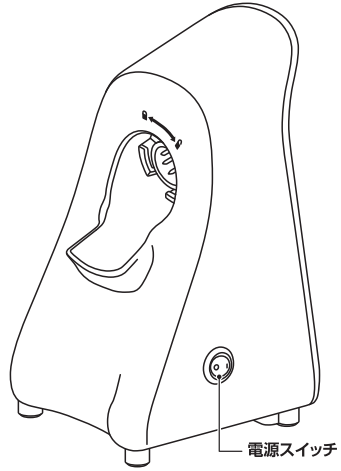
手・箸などを絶対使用しないでください。

けが・故障をする恐れがあります。

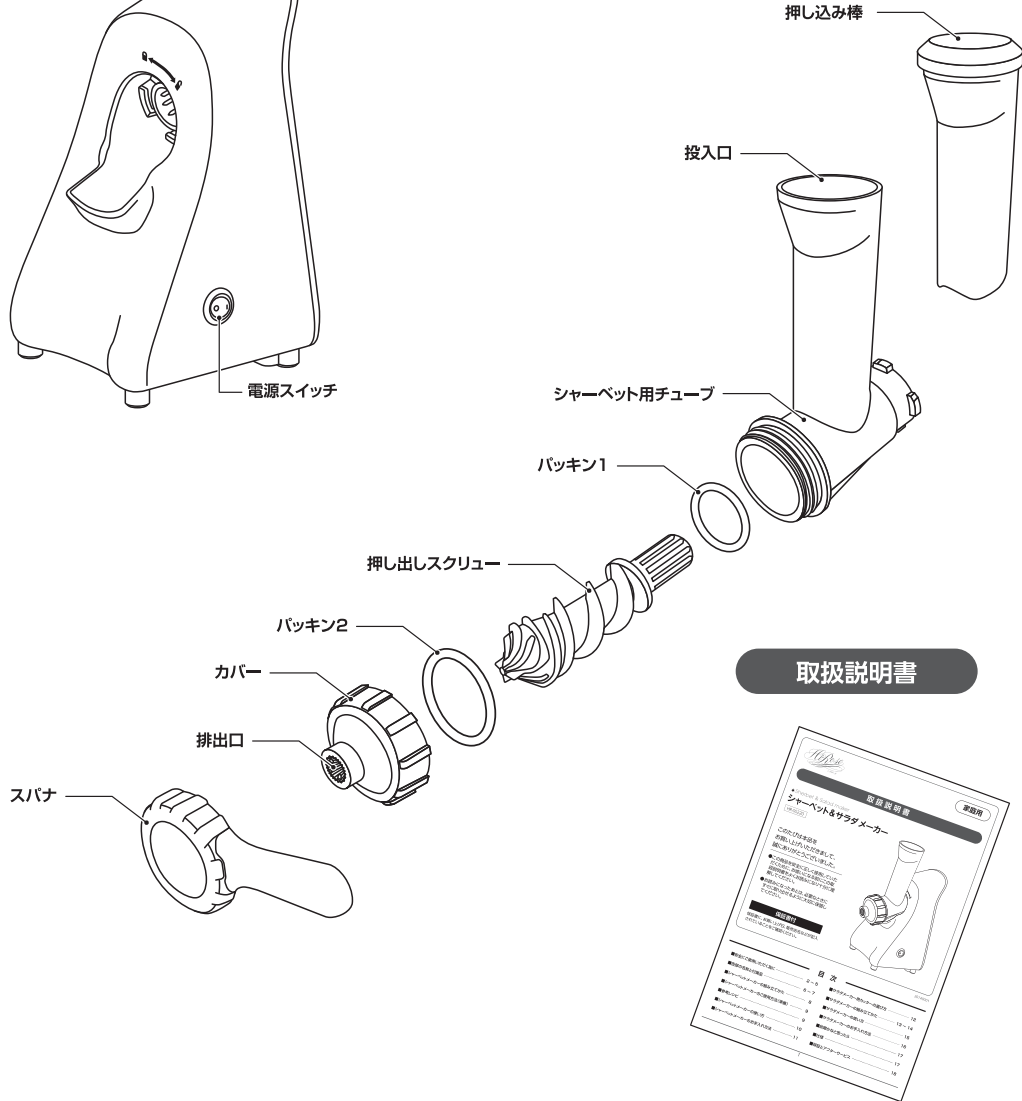
各部の名称と付属品

はじめてお使いになるときは、本体以外のパーツを取り外し、洗ってください。

本体



シャーベットメーカー用付属品

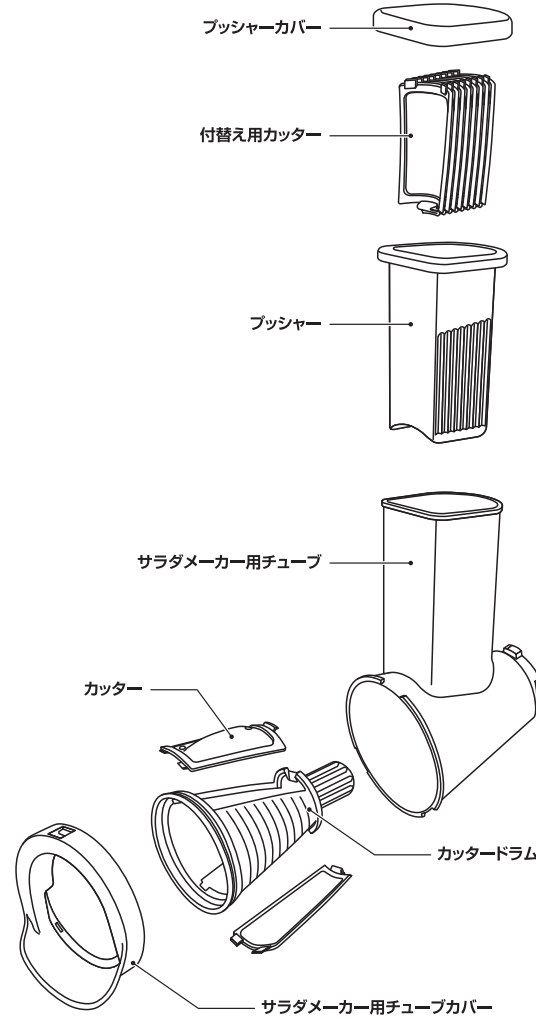


取扱説明書



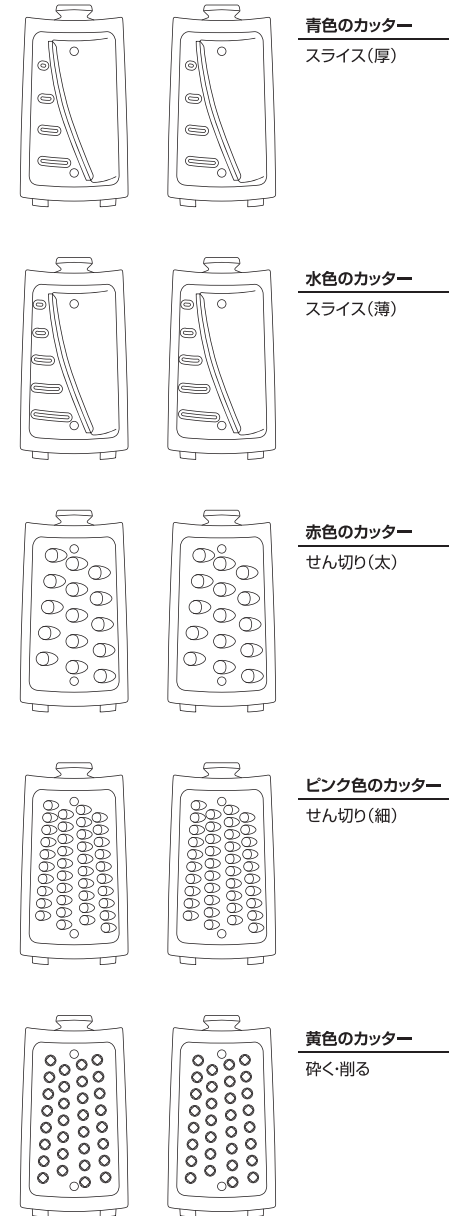
各部の名称と付属品

サラダメーカー用付属品



サラダメーカー用カッター

用途別に5種類のカッターが各2個ずつあります。



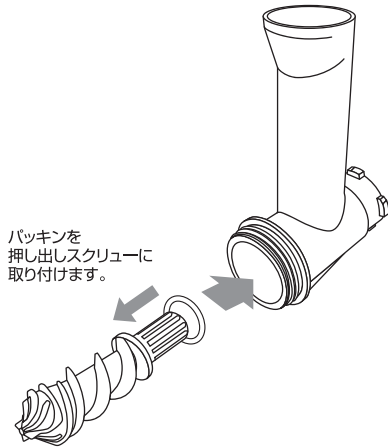
シャーベットメーカーの組み立てかた

注意 ●コンセントから電源プラグを抜いてから作業してください。

1 押し出しスクリューをシャーベット用チューブにセットします。

●押し出しスクリューにパッキンが付いていることを確認して、シャーベット用チューブにセットします。

※パッキンを付けないと液が漏れてしまいます。

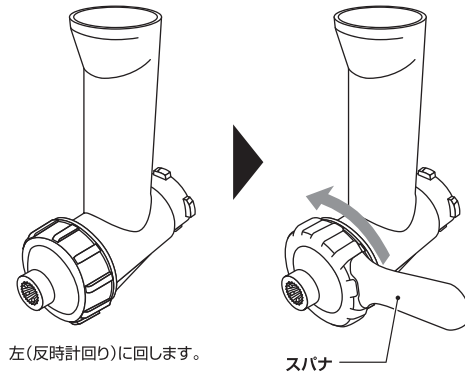


2 カバーをシャーベット用チューブに取り付けます。

●シャーベット用チューブにカバーを左(反時計回り)に回して取り付けます。

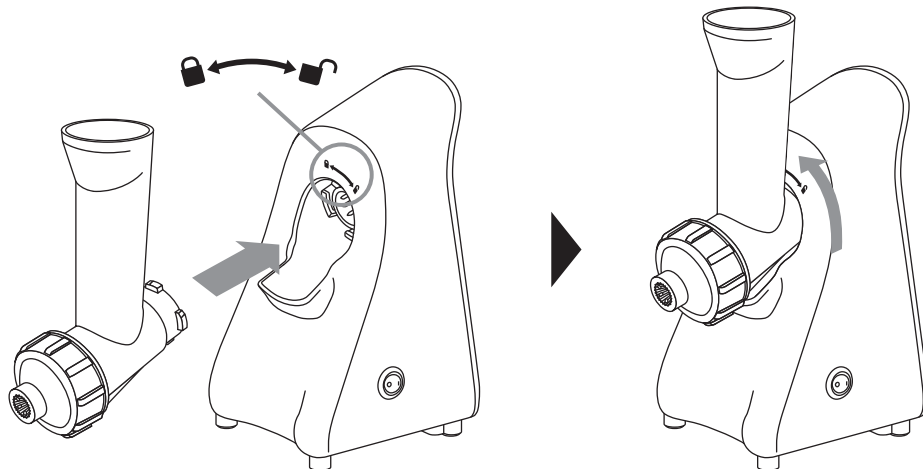
●付属の専用スパナを使い、しっかりカバーを締めます。

※スパナであまり強く締め付けてしまうと、カバーを外す際に取り外しにくい場合があります。



3 本体にシャーベット用チューブを取り付けます。

●シャーベット用チューブを本体の ■位置まで傾けて挿入後、左(反時計回り)に回し本体の ■マークに合わせます。セットが完了しないと動作しない、二重ロック機能です。



シャーベットメーカーのご使用方法(準備)

重要 | 氷などの硬いものを投入しないでください。機械の破損・故障の原因となります。

- お好みで、イチゴ・キウイ・マンゴー・缶詰のみかん・桃などを用意します。
- リンゴのような硬い食材はご使用頂けません。
- 皮や種があるフルーツは、皮や種を取り除いておいてください。
- 牛乳など液体は加えないでください。あふれてしまいます。
- フルーツは、投入口に入るサイズ(60×30×30mm程度)にあらかじめカットしてから冷凍してください。
- フルーツは、24時間凍らせて、作る前には10~20分程度自然解凍させてください。

参考レシピ (10ページの使い方をご確認の上、お試しください。)

いちごシャーベット

ざいりょう

- いちご 100g

つくりかた

- 1 いちごのへたを取って凍らせます。
- 2 シャーベットメーカーを使ってシャーベットを作ります。
- 3 ディッシャーでよくまぜ、器に盛り付けます。



パイナップルシャーベット

ざいりょう

- パイナップル 100g

つくりかた

- 1 パイナップルを3cm角に切り、凍らせます。
- 2 シャーベットメーカーを使ってシャーベットを作ります。
- 3 ナイフで2cmくらいずつ切り、器に盛り付けます。



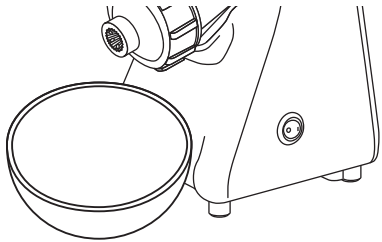
シャーベットメーカーの使い方

注意

- 動作中はモーター本体からシャーベット用チューブを取り外さないでください。
- 最大動作時間は1分です。次の使用まで1分休ませながら3回連続でご使用頂けます。
- フルーツの量が足りないと、すぐに出てこない場合があります。
- フルーツは溶けても固体のため、シャーベット用チューブ内に残る場合があります。カバーを外して、スプーン等ですくい取ってください。

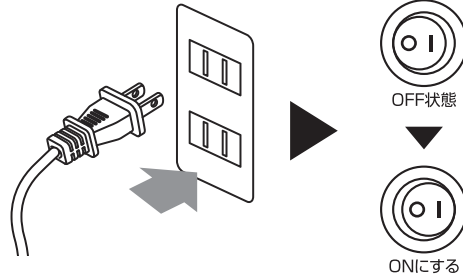
1 排出口の下にボウルを置いてください

- 排出口から出てくるフルーツシャーベットがこぼれないように大きめのボウルをご用意ください。



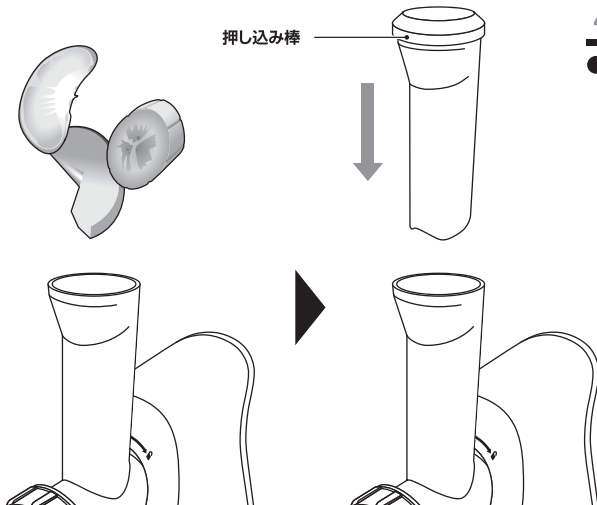
2 電源を「ON」にします

- 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします。



3 冷凍したフルーツを入れます

- チューブの投入口に冷凍したフルーツを入れます。食材がつまらないよう一つずつ入れてください。
- 押し込み棒を使用し、フルーツを押し込みます。
- 適量になるまで繰り返します。



4 シャーベットをかき混ぜます。

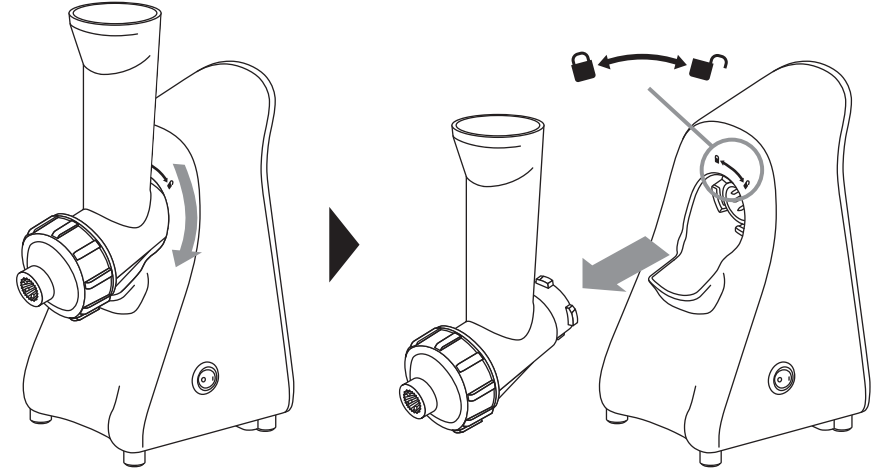
- ボウルに出てきたフルーツシャーベットが適量になったら、電源スイッチを切り、よく混ぜてください。

シャーベットメーカーのお手入れ方法

- 注意 ●コンセントから電源プラグを抜いてから作業してください。

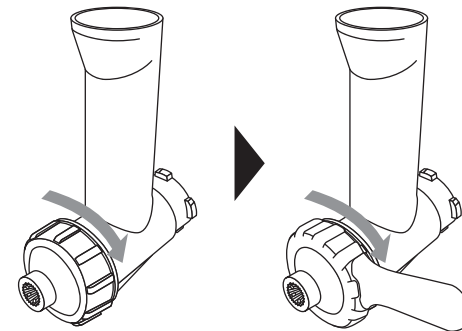
1 本体からシャーベット用チューブを取りはずします

- シャーベット用チューブを本体の 位置まで右(時計回り)に傾けてロックをはずします。
- 周囲をよごさないように注意しながらチューブを本体から引き抜きます。



2 カバーをシャーベット用チューブから外します。

- シャーベット用チューブからカバーを右(時計回り)に回して外します。
- カバーがきつく締まっている場合には付属の専用スパナを使います。



右(時計回り)に回します。

3 押し出しスクリューをシャーベット用チューブから取り出します。

本体

- 水洗いはできません。(内部に水が入ると故障の原因になります)
- 製品の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤少量を柔らかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。

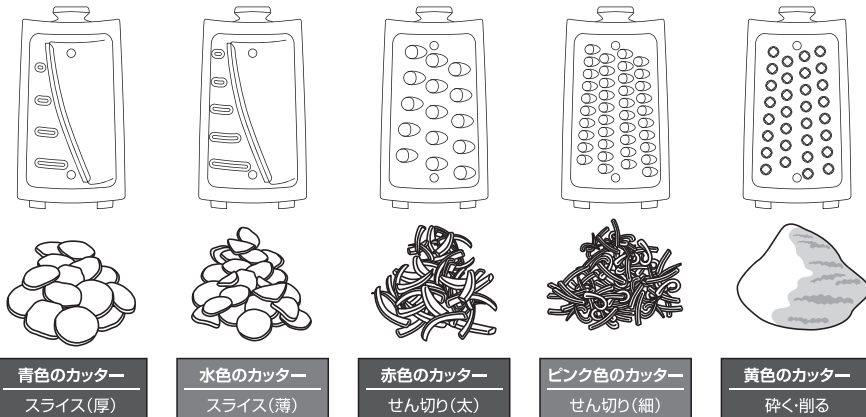
本体以外のパーツ

- 全て丸洗いができます。

サラダメーカー用カッターの選び方

使えない材料

- 粘り気の強い食材(長いも等)
- やわらかい食材(トマト、ピーマン、ネギ等)
- 固い食材(氷、豆類等)
- 肉、魚



材料	青色のカッター	水色のカッター	赤色のカッター	ピンク色のカッター	黄色のカッター	使用方法
にんじん	●	●	●	●		皮をむき、投入口に入る大きさに切ってください。
きゅうり	●	●	●			きゅうりの先を切ってください。
玉ねぎ	●	●				皮をむき、投入口に入る大きさと、くし型に切ってください。
じゃがいも	●	●	●			皮をむき、投入口に入る大きさに切ってください。
りんご	●	●	●			皮をむき芯を取り除き、投入口に入る大きさに切ってください。
キャベツ	●	●				芯を取り除き、投入口に入る大きさに切ってください。
パルメザンチーズ					●	投入口に入る大きさに切ってください。固い為、削るのに時間がかかります。
乾燥したパン					●	投入口に入る大きさに切ってください。必ず乾燥したパンを使用してください。

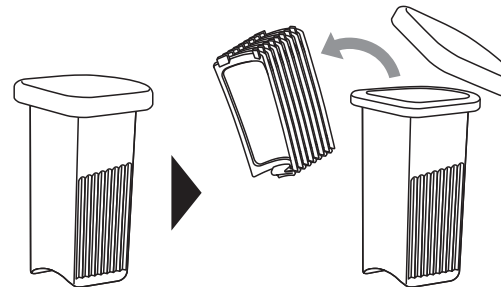
サラダメーカーの組み立てかた

注意

- コンセントから電源プラグを抜いてから作業してください。
- カッターの刃は鋭利なので、直接触れないように注意してください。

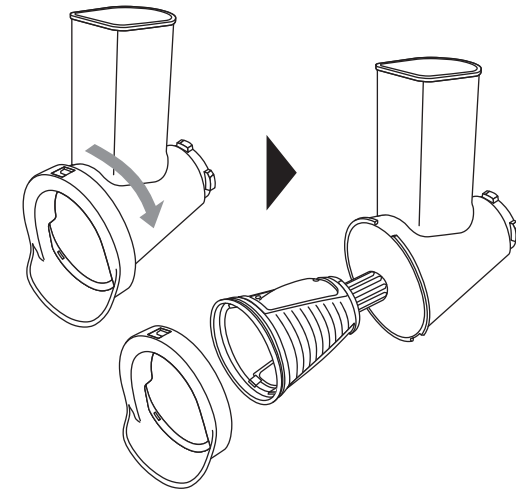
1 使用するカッターを選びます

- プッシャーから付替え用カッターを取り出し、食材に応じて使用するカッターを選びます。
- ※カッターの刃は鋭利なので、直接触れないように注意してください。



2 カッタードラムを取り出します

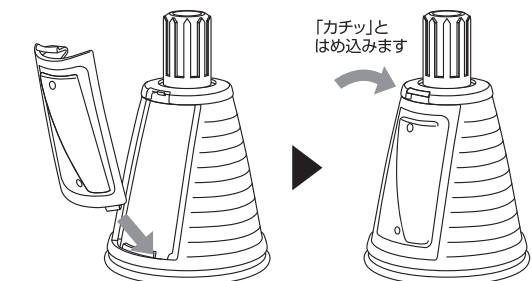
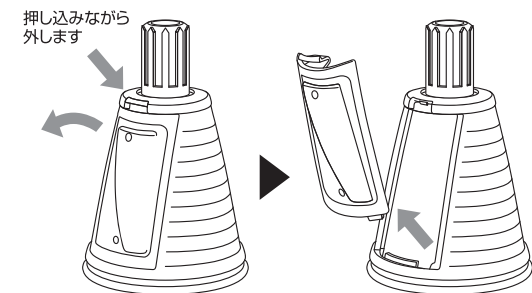
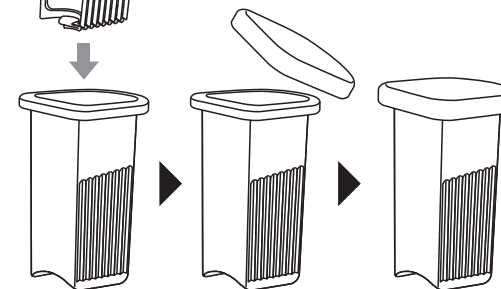
- サラダメーカー用チューブカバーを右に回して取り外し、カッタードラムを取り出します。



3 カッターをカッタードラムにセットします

- カッタードラムにカッターがセットされている場合はカッター上部の突起を押し込みながらカッターを外します。
- 取り付けるカッターの下側を合わせてから「カチッ」とはめ込みます。
- 同様に反対の面にもカッターをセットします。
- 使用しないカッターはプッシャーにもどします。
- ※プッシャーに入るカッターは最大で8枚です。

きれいに揃えて、カッターの2つの突起が上になるようにプッシャーに入れます

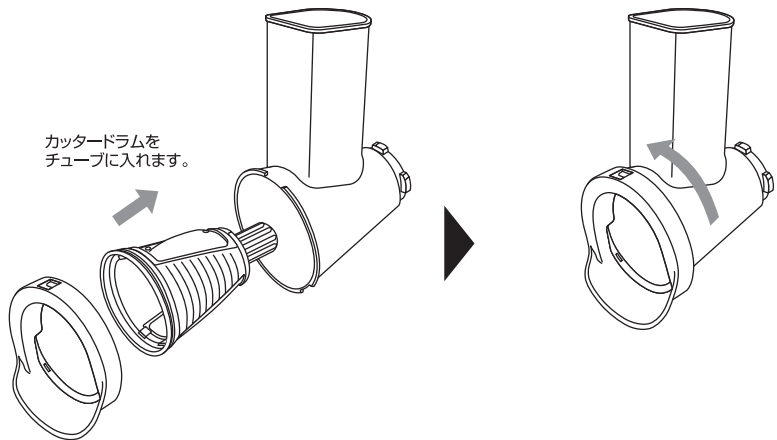


サラダメーカーの組み立てかた

4 カッタードラムをサラダメーカー用チューブにセットします

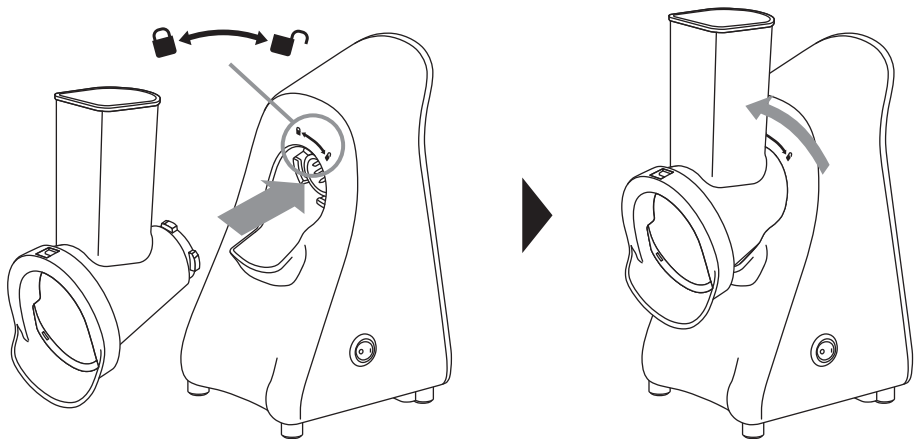
- サラダメーカー用チューブにカッタードラムを入れ、チューブカバーを左に回して取り付けます。チューブカバーはベロの部分が下になるようにセットしてください。

※カッターの刃は鋭利なので、直接触れないように注意してください。



5 本体にサラダメーカー用チューブを取り付けます

- サラダメーカー用チューブを本体に少し右に傾けて差し込んでから左に回し、「ガチャッ」としっかり固定されるようにします。セットが完了しないと動作しない、二重ロック機能です。



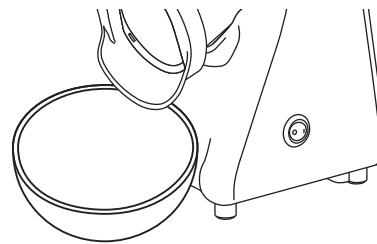
サラダメーカーの使い方

注意

- 動作中はモーター本体からサラダメーカー用チューブを取り外さないでください。
- 最大動作時間は1分です。次の使用まで1分休ませながら3回連続でご使用頂けます。

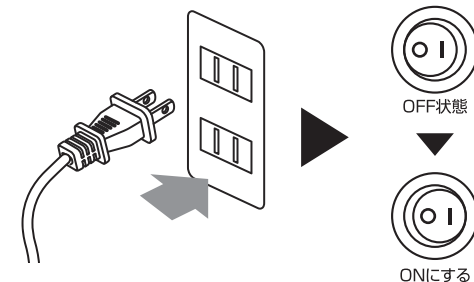
1 排出口の下にボウルを置いてください

- 排出口から出てくる食材がこぼれないように大きめのボウルをご用意ください。



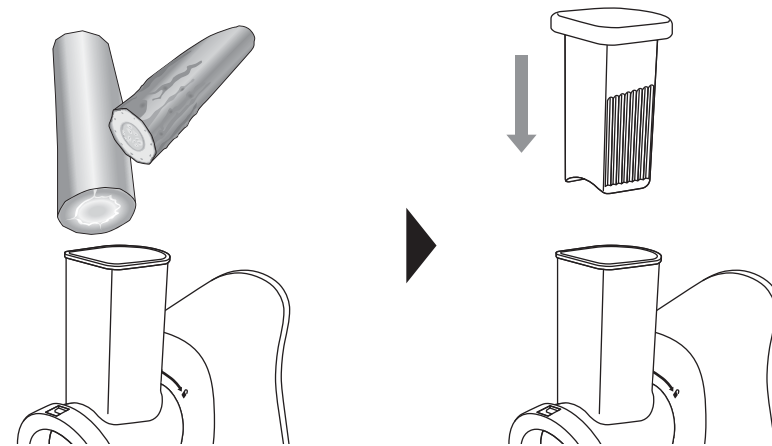
2 電源を「ON」にします

- 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします。



3 野菜を入れます

- チューブの投入口に野菜を入れます。野菜は垂直に入れると、きれいにカットできます。
- プッシャーを使用し、野菜を押し込みます。 ※食材を手で直接押し込むのは危険です。必ずプッシャーをご使用ください。
- 適量になるまで繰り返します。



注意

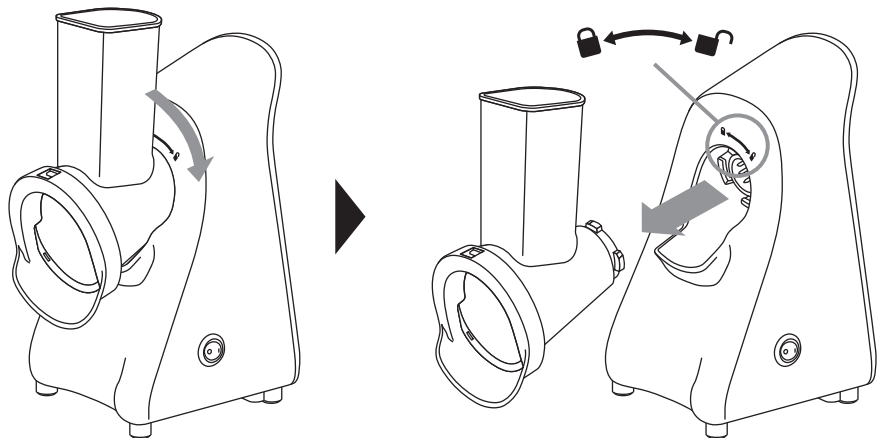
- 強く押しすぎると、材料がつぶれてしまう場合があります。
- 材料を詰め込みすぎると、詰まる場合があります。

サラダメーカーのお手入れ方法

注意 ●コンセントから電源プラグを抜いてから作業してください。

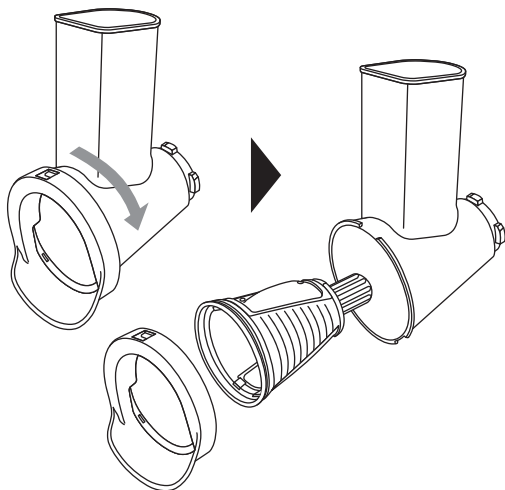
1 本体からサラダメーカー用チューブを取りはずします

- サラダメーカー用チューブを本体の ■ 位置まで右(時計回り)に傾けてロックをはずします。
- 周囲をよごさないように注意しながらチューブを本体から引き抜きます。



2 カッタードラムを取り出します

- サラダメーカー用チューブカバーを右に回して取り外し、カッタードラムを取り出します。



本体

- 水洗いできません。(内部に水が入ると故障の原因になります)
- 製品の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤少量を柔らかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。

本体以外のパーツ

- 全て丸洗いできます。
- カッターの刃は鋭利なので、直接触れないように注意してください。

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません。修理を依頼される前にご確認ください。

こんなときは	考えられる原因	処置
使用中に運転が止まる	連続動作時間(1分)を超えて使用している。	連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、3分以上の間隔をあけてからご使用ください。
フルーツが出てこない	フルーツの量が少ない	フルーツの量が不十分だと、押し出されない場合があります。
フルーツがつまる	フルーツの冷凍状態が固すぎる	フルーツは2~3分おいて、少し解凍してから使用してください。
本体が異常に熱い	連続動作時間(1分)を超えて使用している。	連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、3分以上の間隔をあけてからご使用ください。
電源プラグが異常に熱い 使用中に異臭がする その他の異常・故障がある	事故を防ぐため電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または弊社にお問い合わせください。	

仕様

電源	AC100V 50/60Hz共用
消費電力	250W
連続使用時間(定格時間)	1分
本体質量	約2.4kg(付属品含む)
本体サイズ	幅155mm × 奥行170mm × 高さ270mm (サラダメーカー装着時 奥行230mm)
電源コードの長さ	1.5m

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- この商品は、日本国内用に設計販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

